

アジェンダ 21 すいた  
**ECOLETTER**  
**10月号**

7月号よりアジェンダ 21 すいたの「ニュースレター」と関西大学良永ゼミの「エコプレス」が合併し、「ECOLETTER」として新たに生まれ変わりました。今回は、すいたクールアースウィークの関連イベントやスタジアムフェスタ、エコクッキング、すいすいくん祭りなど、イベント報告盛りだくさんです。また、エコなお店紹介、再エネ事業者への取材や関西大学良永ゼミの皆さんのおすすめ本紹介もあります。ぜひ、お読みください。今後とも「ECOLETTER(エコレター)」をよろしく願いいたします!

すいたムーンライトコンサート…1

すいたクールアースウィークの取り組み…2, 3

吹田スタジアムフェスタ 2019…4

エコクッキング・エコなお店…5

すいすいくん祭り・DK-Power 取材…6

本紹介…7

各種募集・イベント案内…8

## すいたムーンライトコンサートを開催

10月11日(金)江坂公園にてすいたムーンライトコンサートを開催しました。大型で強烈な台風19号の影響で、開催自体が危ぶまれましたが、コンサート途中で少し小雨が降った程度で、観客の皆様と夜空の下、素敵な歌声と演奏に浸ることができました。

お月様は残念ながら雲に隠れていましたが、たまに「ここにいますよ」と薄光で示してくれました。延べ500の方が音楽をお楽しみいただき、ほぼCO2排出ゼロのイベントを体験していただけたことは、環境への配慮行動の広がりにつながるものと期待しています。

# すいたムーンライトコンサート

今年のムーンライトコンサートは、CATグループの専門学校 학생さんにチラシとポスターのデザイン、当日の司会進行をしていただき、前回からご協力いただいている音響とライティングの機器の貸与と操作もしていただきました。また、毎回CO2排出ゼロの電力供給にご協力いただいている株式会社大久に加え、資材等のご提供によりご支援いただきました団体、事業者のみなさまに、厚くお礼申し上げます。



チラシ・ポスターをデザインしてくださった増谷さん（総合コミックコース専攻）にお話をお聞きしました。まず、江坂公園の木と緑をイメージし、青をベースに白と黄で読みやすい字体を使う工夫をされたそうです。星空をきれいに、月をリアルに、そして幻想的に描くことを心掛けたところ、思いのほか月と星空がきれいに描けてご本人もびっくりされたとのことでした。素敵なデザイン、ありがとうございます。（幹事・池淵佐知子）

## すいたクールアースウィーク

### 神崎川河畔プラごみゼロアクション～海洋プラスチックごみを減らそう！～

共催：NPO 法人すいた市民環境会議、アジェンダ21すいた

良永ゼミからゴミ班が参加し、江坂公園から神崎川河畔方面に約4.4km歩きながらゴミ拾いをしました。トレイやペットボトルといった小さなものから、傘やゴルフクラブといった大きなものまで、多種多様なものが捨てられていました。

その中でも最も多いと感じたのは、たばこのフィルターでした。プラごみについてお話もたくさん伺うことができ、大変勉強になったとともに、一人一人がポイ捨てをしないという強い意志を持たなければいけないと強く感じました。（良永ゼミ・三松）



総量なんと 34.8 kg !

### 「月」をテーマにした絵本の読み聞かせ

すいたクールアースウィークイベントとして市内の図書館で「月」をテーマとした絵本の読み聞かせと「環境」・「月」・「地球温暖化」関連図書コーナーの設置が行われました。

山田駅前図書館でも10月6日（日）に絵本の読み聞かせが行われました。

図書館司書の伊藤さんが、テーマに合わせて選んだ絵本「お月さまってどんなあじ」（文・絵：マイケル グレイニエツ 訳：いずみ ちほこ）、「おつきさまこっちむいて」（作：片山 令子 絵：片山 健）など5冊の絵本をこども達にやさしく読んであげると、みんなじっと聞きいていました。

読み聞かせの時間がおわっても、こども達は司書さんの周りに集まって本を手にしたたり、貸出手続きをしてもらったりして、楽しそう。とてもいい時間でした。（自然部会・藤田和則）

# 大和大学 学園祭 ～和纏祭～

## 子供向けイベント 「みんなであそぼ！わくわくきょうしつ」

大和大学の学園祭である「和纏祭」は台風19号の影響で初日が中止となり、一日のみの開催となってしまいましたが、その中で月に関連した絵本の読み聞かせを実施してくれました。

当日は、子ども用のイベントスペースにおいて、ブロック遊びや工作遊びと並んで、読み聞かせコーナーがあり、政治経済学部的一年生の方が「ひにとびこんだうさぎ」（文：西本鶏介、絵：よしざわけいこ）を朗読、来場した親子連れを楽しませてくれていました。（エネルギー一部会・馬場慶次郎）



## 月の観察会 主催：わくわくの郷・吹田市自然体験交流センター

10月14日（月・祝）に天体望遠鏡にてお月様を観察できる月の観察会をわくわくの郷・吹田市自然体験交流センターにて実施予定でしたが、あいにくの天気でお月様が見えず、開催を中止いたしました。

来年はまんまるお月様がお顔を出してくれることを願っています。

## 「プロギングin吹田キャン!!」 大阪大学環境サークル GECS

10月13日（日）にすいたクールアースウィークの一環として、北千里駅から大阪大学吹田キャンパスにかけてプロギングを行いました。プロギングとは、ゴミ拾いをしながらジョギングをするという、北欧発祥のアクティビティです。当日は秋晴れで心地よくプロギングをすることができました。5人で1時間ほどかけて、燃えるゴミを700g、燃えないゴミを900g、たばこの吸い殻を50本ほど拾いました。（GECS・山本諒）



## 関西大学総合図書館での取り組み



関西大学総合図書館において、KANDAI for SDGs 推進プロジェクトによる教員推進図書を中心に、17の目標を達成するためのヒントとなる本を5期に分け展示しています。

第1期では、すいたクールアースウィークに賛同したコラボレーション展示を行っています。また、17の目標のうちどの分野に興味があるかのアンケートをとっており、取材した時点では、4番目の目標の「質の高い教育をみんなに」と、14番目の目標の「海の豊かさを守ろう」が特に多く選ばれていました。展示している本の半分近くが貸し出し中となっており、学生のSDGsへの関心の高さが伝わってきました。（良永ゼミ・馬杉）



# 吹田スタジアムフェスタ 2019 について

## ～食品ロス削減フラッグシッププロジェクトブース～

8月31日(土)、まだ真夏の陽射しの残る中、万博公園駅近くの Panasonic Stadium Suita では「吹田スタジアムフェスタ 2019」が開催されました。

当日は、ガンバ大阪のパブリックビューイングも見られるとのことで多くの人で賑わいました。11時頃から約3時間、吹田市のブースの中に食品ロスの展示をしてクイズ問題に答えていただき、缶バッジを差し上げる催しをしました。57人に解答していただきました。それぞれが一生懸命パネルを見ながら考え、記入されました。



食品ロスの現状、日本では食品廃棄物が、年間2801万トン出されていること、そのうちまだ食べられるものが642万トン、一般家庭からが312万トンというのは驚きだったようです。

また、アンケートも行い、その中で「食品ロス削減のために今日から始めようと思うこと」の欄では、買い物時余分なものは買わない、食事を残さない、作りすぎない、過剰除去しない、など意見をいただきました。また、賞味期限、消費期限は理解するのに難しく感じますが、徹底しなければという意見もありました。食料は世界人類の大きな課題です。今後も問題提起をしていきたいと思えました。(資源部会・伊藤智子)

## ～地球温暖化防止フラッグシッププロジェクトブース～



SDGsの17の目標の中で一番興味がある番号にシールを貼り付けていただくアンケートを行い、197人の方に回答いただきました。今回のアンケートで一番多かったものは3「すべての人に健康と福祉を」でした。2位は16「平和と公正をすべての人に」、3位は4「質の高い教育をみんなに」という結果になりました。親子でスタジアムフェスタに来られる方が多くいらっしゃったので、福祉や教育に興味を持たれる方が多い印象でした。4位に14「海の豊かさを守ろう」がランクインしており、やはり昨今のマイクロプラスチック問題は広く知れ渡っている様子でした。後藤市長もブースに訪問され、自身のシールを貼った上で、興味深そうにアンケート結果を眺めておられました。

## ～省エネ相談会ブース～

エネルギー部会では省エネ相談会において、大阪府地球温暖化防止活動推進センターが作成・展開している「エコライフチェック」を実施しました。簡単な診断シートに記入していただき、各家庭のエコライフに対する取り組み状況をグラフなどで見える化するというものです。(結果は表を参照) 省エネ意識の高い方々が参加しているからなのか、風呂・洗面に係る部分などを除き、概ね高得点になっています。

(エネルギー部会・馬場慶次郎)

■取り組みチェック

	回答人数(人)				平均点 (100点満点換算)
	○	△	×	その他	
(1)冷蔵庫のドアの開閉は回数を減らす	8	6	4	0	61
(2)食器洗いで節水を心がける	4	9	5	0	47
(3)熱いものは冷ましてから冷蔵庫に入れる	13	4	1	0	83
(4)炎が鍋底からはみ出さないようにする	9	8	1	0	72
(5)旬の野菜を食べる	4	10	3	1	53
(6)使っていない部屋の照明はこまめに消す	14	3	0	0	91
(7)テレビは点けばなしにせず、見たい番組のときだけ点ける	7	4	6	1	53
(8)トイレの便座の保温を、夏の間は止める	13	3	1	1	85
(9)物は大切に、長く使うように心がける	10	6	2	0	72
(10)家族で「省エネ」「環境問題」などの話をする	1	5	10	2	22
(11)シャワーで使用するお湯を少なくするよう気をつける	4	7	6	1	44
(12)お風呂はさめないうちに、家族が続けて入る	5	8	4	1	53
(13)お風呂の残り湯を、洗濯や庭の水やりに利用する	4	4	7	2	40
(14)掃除機をかける前に、まず部屋を片づける	7	5	6	0	53
(15)洗濯は量をまとめて行い、洗濯回数を減らすようにする	11	4	2	0	76
(16)乾燥機を使わずに、なるべく天日干しをする	13	5	0	0	86
(17)冷房を使うときには28℃以上に設定する	5	5	7	1	44
(18)部屋に日光が入らないように、カーテンやすだれで防ぐ	11	5	2	0	75
(19)熱中症にならないように、水分を早めに補給する	11	6	1	0	78
(20)扇風機やうわちを活用する	12	4	2	0	78
1 台所					63
2 部屋・生活					65
3 風呂・洗面					46
4 掃除洗濯					72
5 冷房					69

○=できている、△=半分くらい、×=できていない、その他=持っていない・関係ない

## エコクッキング講座

夏の暑い日が続く中、クーラーなどに頼らないエコな活動を広めるために自然部会では緑のカーテン講座を毎年開催しています。この講座の終わりに皆さんに家庭で実践していただくためにゴーヤの苗をお配りしています。

緑のカーテンで大きく育ったゴーヤをおいしく食べてもらうために、「やってみよう緑のカーテン、ゴーヤのエコクッキング」と題して、8月31日（土）、男女共同参画センター（デュオ）にてエコクッキング講座を開催しました。

講師に「あおぞらファーム」の寺西律子さんを招いて、メニューは夏野菜の揚げびたし、ゴーヤのフリット、ゴーヤのサラダにジュース、炒め物など多彩。



講師の寺西さんからゴーヤの選び方、保存方法や苦みを和らげる調理法、“種”や“ワタ”についても教えていただき、調理を開始。講師の指導のもと皆さん手際よく、出来上がった料理を早速試食。「おいしいね」、「来年夏にぜひこのメニューで作ってみよう」など話し合いながらおいしくいただきました。

緑のカーテンでガーデニングを楽しみながら、実った野菜をおいしくいただく。地球温暖化問題を考えヒートアイランド現象緩和のためのエコな活動を、肩ひじ張らず無理をせずに楽しみながらできる。来年の夏が楽しみになる、そんな講座でした。

（自然部会・藤田和則）

## あなたが見つかるエコなお店 in すいた

### “らっく de フリマ（レンタルフリマ）”

くるくるプラザ（吹田市資源リサイクルセンター）

吹田市千里万博公園4番3号

06-6877-5300

<http://www.kurukuru-plaza.jp/>

（大阪モノレール彩都線「公園東口」下車徒歩5分）



家庭で不要になったけれども捨てるにはもったいない物ってありますよね。そういう物を有効活用し、ほしい人に提供できる常設のお店“らっく de フリマ（レンタルフリマ）”がくるくるプラザのC棟5階にあります。1ブースを2か月単位で借りることができて（スペースにより1,000円～2,000円）、販売や管理はプラザスタッフが担当してくれる（販売手数料は売上の10%）ので楽ちん。1ブースでの販売点数は300点までですが、友達と分け合って1ブースを出店しても十分に出せそうです。

2年前に開設され、今では約60ブースのお店が開店中。常連さんもあって、口コミでも広がり、出店者を決めるのは先着順ですが、大変人気があり、2日で埋まるそうです。

着なくなった衣服や子どももの物、食器やバッグ、本や手作り品などがラックやハンガーに整然と展示されていて、掘り出し物を探すのが楽しい空間です。エキスポシティやパナソニックスタジアムから比較的近い場所にあるので、そちらに行かれた時は、少し足を伸ばしてみてくださいはいかがでしょうか。

（資源部会・水川晶子）

## 第8回 水道フェア 夏休み「すいすいくん祭り」

7月27日(土)は台風6号の接近で開催が危ぶまれましたが、吹田市水道部主催で吹田市民に対するPR活動の一環として第8回水道フェア夏休み「すいすいくん祭り」が予定通り開催されました。開催の10時前から会場を待つ親子連れの行列が出来る程の賑わいでした。



すいた環境学習協会のすいたエコクラフトクラブはアジェンダ21すいたからの依頼を受け、遊びのエリアで有償の水鉄砲とバンブーアート作製を行いました。

水鉄砲は用意した100セットは午前中に完売済みで、スプラッシュテストではびしょ濡れではしゃぎ回っていました。

午後からはバラ・ひまわり・金魚・チューリップの4種類のバンブーアート作製を行いました。台風のお陰か参加者が少なく残念でした。

児童たちが完成した作品を持ち帰るときの笑顔で「ありがとう」の声に指導者達は満足感を味わっていた様子でした。(すいた環境学習協会・小川昇正)

## 関西大学経済学部・良永ゼミ 再エネ班 活動記録

8月26日(月)、再エネ班は小水力発電について詳しく話を聞くため、ダイキン工業の子会社であるDK-Powerを訪問させていただきました。吹田市役所のご協力もあり、営業担当である西垣 裕幸さんにたくさんのお話を聞くことができました。

小水力発電は、その名の通り水を使って電力を作り出すというものです。その際、二酸化炭素を排出せず、クリーンなエネルギーとなっており、太陽光発電、風力発電と同じ再生可能エネルギーです。ポピュラーな電力である、太陽光発電、風力発電とは違い、少し影の薄い小水力ですが、上記の二つにはない利点があります。それは、安定して電力が作り出せるということです。太陽光発電は、日中、もしくは天気の良い日のみ、風力発電は、風のある時のみしか発電はできません。しかし、小水力発電であれば、地球上に無限にある水で発電が可能であるため、半永久的に発電ができるのです。DK-powerでは、そのような小水力発電の可能性を信じ、普及に取り組まれています。(良永ゼミ・中谷)



## ～本紹介～

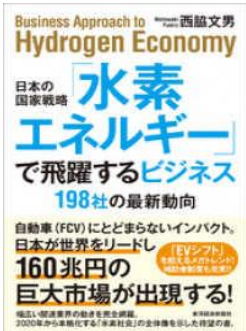
関西大学経済学部・良永ゼミ3回生の私たちは、現在、11月に行われる西日本インカレや学内発表に向けて、各班が専門分野の本を読み、知識を蓄えています。今回、省エネ班、再エネ班、ごみ班、食農班が読んでいる本を紹介します。

### ☆省エネ班 『省エネビジネスがよ～くわかる本』 著者：今村雅人



省エネ班はビジネスモデルを考えるために、現在この本を読んでいます。地域熱供給を全国に普及させるために最善の策は何なのか考えるうえで、様々な分野の省エネビジネスを参考にすることができる一冊です。

### ☆再エネ班 『水素エネルギーで飛躍するビジネス』 著者：西脇文男



再エネ班は新たなエネルギー時代の幕開けとして、水素エネルギーに着目しました。知っているようで知らない水素社会について学ぶためにこの本を読んでいます。経済面、環境面への効果をもとに、水素インフラに投資するインセンティブを与えるビジネスモデルを検討しています。

### ☆ごみ班 『プラスチック・フリー生活』

著者：シャンタル・プラモンドン、ジェイ・シンハ



今、世界的に注目を集めているプラスチックごみ問題。実は環境だけでなく、私たちの健康にも知らぬ間に害を及ぼしています。使用中に漏れ出す化学物質の作用とは？ 使い続けても大丈夫？ その危険性の徹底解説から、代替品を使った暮らし方のヒントまで網羅した‘プラスチック・フリー’入門ガイド。簡単な6つのステップで、今すぐ8割減らせます！

### ☆食農班 『日本を救う未来の農業』 著者：竹下正哲



食農班は日本の農業の危機的状況を打開するために何ができるかを考えています。本書では、日本の農業の現状を説明するとともに、センサーやIoT、クラウドシステムといった最新技術を駆使して農業大国となったイスラエルを例に挙げ、今後日本の農業が進むべき道のヒントを示しています。

## 各種募集・イベント案内

### □ 「すいた環境教育フェスタ 2020」 開催！ □

エコクラフト教室やパネル展示等、楽しみながら地球の環境について考えてみませんか？

また、クイズラリーでスタンプを集めたら景品がもらえます！文庫本や雑誌のリユース図書（無料配布）、お子さま向けのリユース服（無料配布）もあります。あなたのお気に入りを見つけてください！（内容は変更になる可能性があります。）

- ◆とき／令和2年2月1日（土）午前10時30分から午後4時00分まで（予定）
- ◆ところ／吹田市資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）
- ◆主催／吹田市
- ◆問合せ／吹田市環境部環境政策室（TEL：06-6384-1782）へ。

### □ 家庭から始めるごみ減量 □

家庭から排出されるごみ、ごみ、ごみ・・・生ごみだらけの生活なんてもうたくさん！家庭ごみの減量方法を教えてもらえる講習会を開催します。あなたも明日からごみ減量の達人に！

- ◆とき／令和元年11月25日（月）午後2時00分から午後4時00分まで
- ◆ところ／千里山コミュニティセンター 多目的ホール
- ◆主催／吹田市
- ◆参加費／無料
- ◆申し込み／先着50名
- ◆問合せ／吹田市環境部環境政策室（TEL：06-6384-1702）へ。

### □ エコサポすいた公開講座 □

「たこ焼きから考える生物多様性～生物多様性 その恵みを考えよう～」

大阪といえばたこ焼き、その身近な食べ物から、身の回りの自然や生物多様性について考えてみます。

- ◆とき／令和2年1月13日（月・祝）午後1時20分～午後3時30分
- ◆ところ／千里市民センター2階 大ホール
- ◆主催／吹田市
- ◆参加費／無料
- ◆申し込み／不要
- ◆問合せ／吹田市環境部環境政策室（TEL:06-6384-1701）へ。

### アジェンダ21すいた会員募集

アジェンダ21すいたは、持続可能な社会を目指す市民、事業者、行政のパートナーシップ組織です。地球温暖化防止や食品ロス削減をはじめ、様々な取り組みを実践しています。あなたも一緒に活動しませんか。

入会希望の方は、アジェンダ21すいた事務局まで

【アジェンダ21すいた事務局】

〒564 - 8550

吹田市泉町1-3-40

吹田市役所環境部環境政策室内

TEL 06-6384-1782 FAX 06-6368-9900

### エコレター編集担当 関西大学良永ゼミより

#### ●編集後記●

ゴミ拾いのボランティアやゴミ処理場の見学といった実際の現場に足を運ぶことで、本やインターネットからではわからない様々なことを学びました。この知識をこれからのゼミ活動に生かして頑張っていきます。（三松）

エコレターの製作に関わっている中で、社会的にSDGSへの関心が高まっているのを実感しました。今後さらにSDGSに関心を持つ人が増えるように活動していきたいと思います。（馬杉）

DK-powerでお話を直接聞いたことで、今後の視野が広がり、とてもいい経験となりました。この経験を活かし、これからもゼミ活動に励みたいと思います。（中谷）